

(様式第 2 号)

大学等における修学の支援に関する法律による
授業料減免の対象者の認定の継続に関する申請書

令和〇年〇月〇日

松山看護専門学校長 殿

私は貴校に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料減免の継続を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校において減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、松山看護専門学校が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること及び機構が松山看護専門学校の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。

※以下のすべての項目を、申請者本人が記入してください。

申請者	フリガナ	マツカン ハナコ		入学年月	令和〇年 4月入学
	氏名	松看 花子			
	生年月日	(西暦) 200〇年 〇月 〇日生 (〇歳)			
	現住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 愛媛 都道府県 松山 市区町村 〇〇町〇丁目 〇-〇〇			
	所属学科等	第1看護学科		学籍番号	〇〇〇〇〇〇〇
	学年	〇年	昼間・夜間・通信の別	<input checked="" type="checkbox"/> 昼(昼夜開講を含む) <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> 通信	
	日本学生支援機構の給付奨学金に関する情報				
給付奨学金の奨学生番号			〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇〇〇		

※ 日本学生支援機構の給付奨学金を併せて受けていただくことが基本です。給付型奨学金を受給しておらず、「日本学生支援機構の給付奨学金に関する情報」の欄を記入できない場合は、(別紙1)の提出が必要です。家計急変による事由の場合は、(別紙1)に代えて(別紙2)の提出が必要です。(給付型奨学金をあわせて受給している場合は、別紙1、2の提出は不用です。)

※ 申請書に記載された内容及び提出された書類の情報は、授業料等減免の認定及び本校が実施する経済支援のために利用します。また、今後の授業料等減免制度の検討のため、統計資料の作成に利用する場合がありますが、作成に際しては個人が特定できないように処理します。